

研究課題名：両側殿筋内脱臼股に対する転子下骨切り併用人工股関節置換術が矢状面脊椎骨盤アライメントに与える影響

1. 研究の対象

2008年1月1日から2022年12月31日に当院で両側殿筋内脱臼股に対する転子下骨切り併用人工股関節置換術をうけられた方

2. 研究目的・方法・期間

・研究目的、方法

殿筋内高位脱臼股の手術前後の脊椎アライメント(骨の並びや形など)を検討し、発症の要因や治療効果を明らかにすることです。診療録より評価に必要な情報を抽出し、脱臼を整復し骨盤形態が復元することで脊椎の姿勢が改善するか検討を行います。

・研究期間 研究実施許可日 ～ 2024年12月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：カルテ番号(情報管理に使用)、年齢、性別、身長、体重、診断名、既往歴、合併症、

画像検査結果(X線、CT)、治療歴(治療内容、治療効果)

試料：なし

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

《照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先》

住 所：〒849-8501

佐賀県佐賀市鍋島5丁目1番1号

佐賀大学医学部附属病院 整形外科

担 当 者：准教授 森本忠嗣(研究責任者)

電話番号：0952-34-2343

【この研究の試料・情報の取扱い】

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした情報等には個人を識別できないよう処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは研究実施許可日より2024年12月31日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページで掲載しているものです。

佐賀大学医学部附属病院臨床研究センター <http://chiken.med.saga-u.ac.jp>

なお、この研究内容は佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会で審査を受け、研究機関の長の許可を受け実施されています。臨床研究センターHPでは、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧ください。